

北方領土遺産発掘・継承事業

平成28年度第2回北方領土遺産調査検討懇談会

平成28年度事業報告

北海道根室振興局地域創生部北方領土対策課



野付通行屋跡遺跡を訪ねる 北方領土遺産ツアー

日時:平成28年4月24日(日)※雨天中止
9時30分~13時00分
集合場所:野付半島ネイチャーセンター2階

北方領土関連「遺産」を訪ねてみませんか？

野付半島には江戸時代末期に国後島へ渡るための要所として設置された「野付通行屋」の遺跡が残されており、当時の建物跡やお墓、堀跡を見ることができます。

今回は別海町郷土資料館と根室振興局との共催により実施します。

●ガイド:別海町郷土資料館 石渡 一人氏

●定員:40名(先着順)

●募集開始:4月1日(金)~

●申込方法:電話・FAX・メールにて、氏名・電話番号を4月22日(金)までに別海町郷土資料館へお申し込みください。

●その他:長靴を必ず着用ください。草の生い茂った道や海岸を5kmほど歩きます。ウォーキングにも最適です。

(お問い合わせ先)

別海町郷土資料館 ☎0153-75-0802(FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

根室振興局地域創生部北方領土対策課 ☎0153-23-6827(直通)

野付通行屋は、江戸幕府が江戸時代末期に国後島へ渡るための要所として野付半島の先端に設置した宿泊施設。現在も、野付通行屋の遺跡が残っており、別海町郷土資料館との共催により、野付通行屋跡遺跡を訪ねる北方領土遺産ツアーを実施した。

○日時:平成28年4月24日

○場所:野付半島



北方領土遺産ツアーの様子 移動中



北方領土遺産ツアーの様子 見つかった食器片





北方領土遺産ツアーの様子 畝跡など



根室振興局「北方領土遺産発掘・継承事業」 忘れてはいけない、モノがたり展

8月下旬
開催予定

根室振興局 企画
北方領土遺産発掘・継承事業の一環として、元島民の思い出の品を集めて展示する「忘れてはいけない、モノがたり展」を開催します。この展示は、元島民の思い出の品を集めて展示する「忘れてはいけない、モノがたり展」を開催します。この展示は、元島民の思い出の品を集めて展示する「忘れてはいけない、モノがたり展」を開催します。



祖父が着ていた仕事着（どんざ）
＝東眞貴さん



アザラシの皮で作ったトランク
＝中田眞さん



父親が愛用したロジンの懐中時計＝得能弘さん

**思い出の品を大切に保管して
忘れないでください**



上 ノコギリ、鉾、マサカリ
左 マッコウクジラの歯に彫り込んだ不動明王
＝池田英造さん

連絡先 お問合せ 根室振興局北方領土対策課
電話 0153 (23) 6827



参加無料
申込不要

**8. 25(木)～
8. 31(水)**

午前9時～午後5時
※土日も絶賛開催!

根室振興局1階ロビー、
中会議室

他にもたくさんの思い出の品を展示していますのでぜひご来場ください!

連絡先 お問合せ 根室振興局北方領土対策課
電話 0153 (23) 6827

元島民の方が島を追われた際に、肌身離さず島から持ちだし、70年以上大切に保管されてきた思い出の品をお借りし、そのものにまつわるエピソードを添えて展示する「忘れてはいけない、モノがたり展」を実施した。

- 日時:平成28年8月25日～8月31日
- 場所:根室振興局中会議室1階ロビー

福澤 英雄さん(多摩島)思い出の品島での宴会時に民謡を流していた番音機70年以上経った今もなお民謡を奏でていります

モノがたり展 思い出の品々

氏名	島名	思い出の品
得能 宏さん	色丹島	お父さんの懐中時計
山下 文子さん	国後島	リンドバーグ夫妻のサイン
野田 花さん	国後島	「生命の冠」撮影アルバム
松田 憲一さん	国後島	信徒名簿
上松 健吾さん	択捉島	お兄さんの通帳
山田 勇さん	択捉島	財産を書き写した布
東狐 貢さん	多楽島	おじいさんのどんざ、タバコ入れとキセル
伊藤 光作さん	択捉島	木挽き
中田 勇さん	色丹島	おじいさんのトランク
富山 清人さん	多楽島	ヨード秤、薬秤、軽量カップ、ランプ、靴、桶、犬の毛皮のチョッキ
碓氷 ミナ子さん	—	アザラシの皮のトランク
佐藤 明子さん	国後島	どんざのジャケット、つづら、丸帯、産着、木札

氏名	島名	思い出の品
臼田 春美さん	志発島	ヒグマ皮の敷物、ヒグマ皮のチョッキ
長谷川 ヨイさん	択捉島	お母さんの帯
小川 幸子さん	択捉島	足踏みミシン、アイロン
福澤 英雄さん	多楽島	掛け時計、金庫、お盆、ちゃぶ台、つぼ、火消壺、石臼、釜、おひつ、杓子、お玉、蠟燭立て、小井、茶碗、そろばん、三平皿、貯金箱、蓄音機、紙芝居、木箱、鯨杓
佐藤 信子さん	国後島	漆器のお椀
池田 英造さん	国後島	マサカリ、オノ、ノコギリ、不動明王、杖
根室振興局	—	島から持ち出した書類
上武佐ハリストス正教会	—	財産を書き写した布

モノがたり展の様子 振興局ロビーの展示





得能 宏さん(色丹島)の思い出の品



東狐 貢さん(多楽島)の思い出の品

モノがたり展の様子 中会議室での展示会





小川 幸子さん(択捉島)の思い出の品



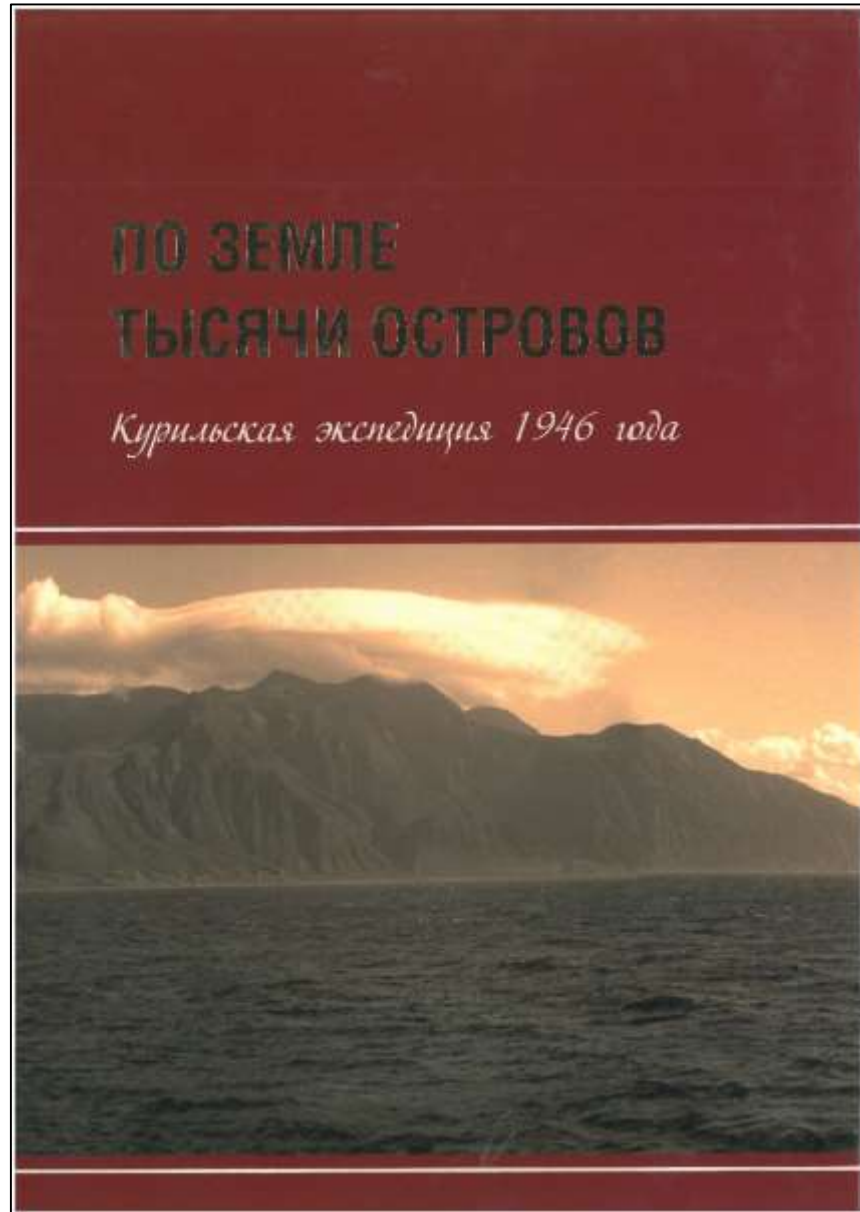
臼田 春美さん(志発島)の思い出の品

モノがたり展の様子 思い出の品の一部紹介③



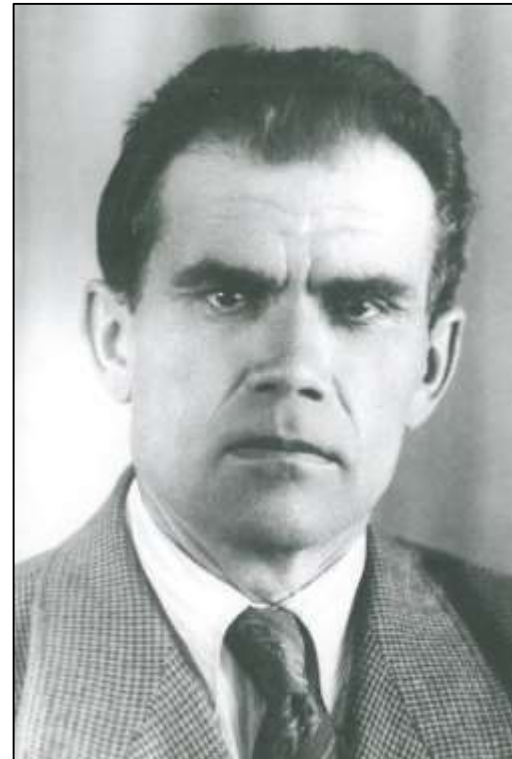
福澤 英雄さん(多楽島)の思い出の品

「千の島を巡る 1946年のクリル探検」



2015年にロシアで出版された写真集。
掲載されている写真は、1946年にロシアの調査隊に
同行していた写真家が撮影したもので、ソ連占領後の
島に残された日本人とロシア人との混住の様子などが
写されている。

混住の様子のほか、風景の写真など計233点の写
真が掲載されている。



ロシア人の写真家
イワン・ステパノビッチ・クワチ氏

平成 28 年度北方領土遺産発掘・継承事業

1946 年ソ連占領下の北方領土
「日ロ混住時代の記憶」資料展



10/28～12/16
マルシェ・デ・キッチン
毎週金曜日展示内容差し替え

こんな写真が残っていたとは、驚きだ。
1946 年、ソ連占領下の北方領土で、ロシア人写真家によって撮られた数々の写真。
昨年、サハリンで出版された写真集
「По Земле Тысячи островов. Курильская Экспедиция 1946 года」
そこには、今まで見たことがない、ロシア人と一緒に暮らす日本人の姿があった。
根室振興局では、北方領土遺産発掘・継承事業として、日ロ混住時代の記憶を
後世に伝える取り組みを進めるため、これらの写真を引用して資料展を開催します。

問い合わせ先 北海道根室振興局北方領土対策課
電話 0153 (23) 6827 担当：讃岐、内城、玉理

占領後の写真は、基本的に日本側に残っていないため、多くの方にこのことを写真で知っていただきたく、また、写真に写っている方々を探すため、根室市内で資料展を実施した。

○日時：平成28年10月28日～12月16日

○場所：マルシェ・デ・キッチン（根室市内スーパー）



平成 28 年度北方領土遺産発掘・継承事業

ソ連占領下の
北方領土。
「日ロ混住時代の
記憶を語り継ぐ」
勉強会、開催!!

実際に写真に写っている方や混住時代を体験された元島民の方、元島民2世の方をお招きし、当時のお話や今後の混住の可能性などについてお話いただく勉強会を実施した。

- 日時:平成28年11月27日
- 場所:ニ・ホ・ロ 交流ホール



11/27 (日)
13 時～15 時
ニ・ホ・ロ

北方四島交流センター・交流ホール

申し込み不要・参加無料!!

<プログラム>

【第1部】「ロシア人が撮った写真が語る日ロ混住時代」

- 写真集「千の島を巡る 1946 年のクリル探険」の紹介と解説

【第2部】「元島民が語る日ロ混住時代の記憶」

- ソ連占領下の北方領土での暮らしを元島民が証言

お問い合わせ 北海道根室振興局北方領土対策課
電話 0153 (23) 6827





出演していただいた方々



松崎 勲さん(色丹島)



佐藤 信子さん(国後島)



佐藤 正二さん(択捉島)



館下 雅志さん(国後島・2世)

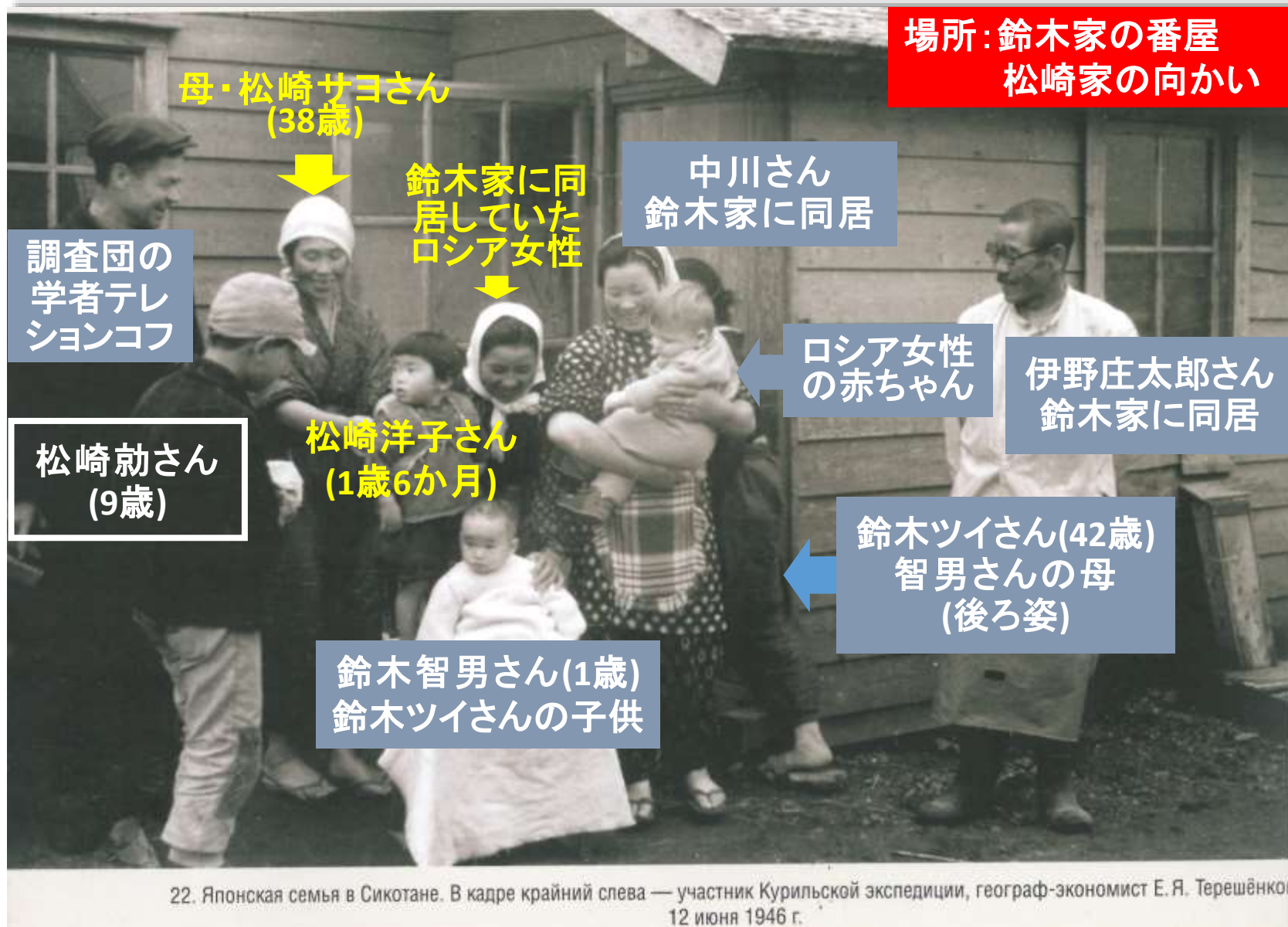


油本 繁さん(水晶島)
※ビデオ映像による出演



山木 秀夫さん(水晶島)
※ビデオ映像による出演







松崎家玄関

鈴木家

松崎勅さん

木の橋

ロシア人少年
「ギャナ」
松崎家に同居

27. Дети поселка Сикотан. 12 июня 1946 г.



■ 別海町

日時:平成29年1月11日
~1月18日
場所:別海町図書館



■ 中標津町

日時:平成29年1月12日
~1月27日
場所:中標津町総合文化
会館「しるべっと」



■ 標津町

日時:平成29年1月28日
~2月12日
場所:標津町生涯学習
センター「あすぱる」



■ 羅臼町

日時:平成29年2月3日
~2月23日
場所:羅臼町公民館



北方領土遺産発掘・継承事業報告会

**次世代へ語り継ぐ
北方領土遺産セミナー**

日時 平成29年**3月12日(日)** **13時から15時**

場所 道立北方四島交流センター(**ニ・ホ・ロ**)交流ホール

■第1部 報告会 ～北方領土遺産事業の取組～

- ◆写真でふりかえる、これまでの取組
- ◆今後の活動について

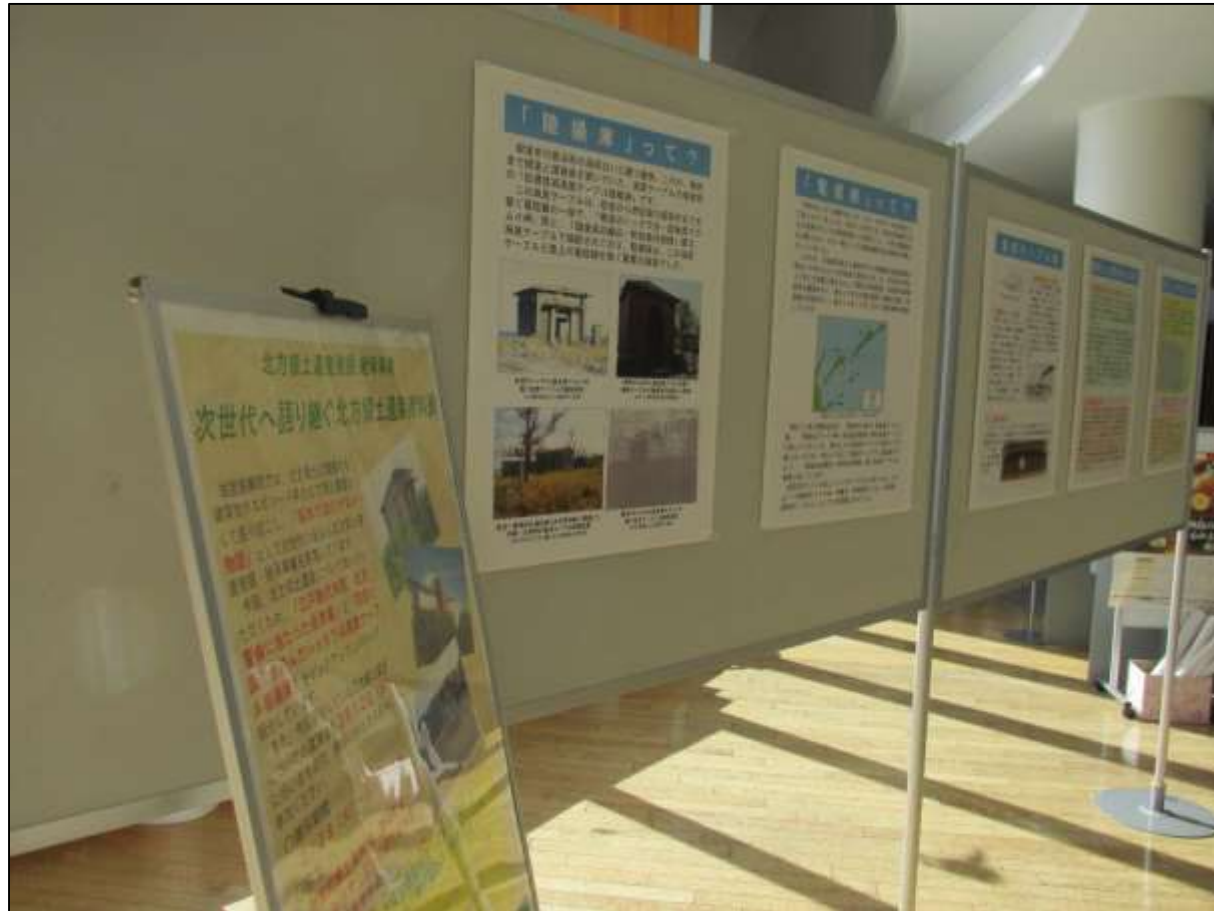
■第2部 講演会 ～北方領土遺産から学ぶ 北方を支えたモノたち～

- ◆未来に活かせる北方領土遺産
講師 **久保 浩昭 氏**
(元島民2世(國後島)・旧道庁省千島回線陸橋庫保存会会長)
- ◆江戸時代末期、北方警備に当たった会津藩の足跡
講師 **小野 哲也 氏**
(標津町教育委員会管理課文化財保護担当係長)

**セミナーに先立ち、
海蔵ケーブル・会津藩
関連の展示会を開催！**

- 2月28日～3月11日
- ニ・ホ・ロ 1階展示室前

問い合わせ先 北海道根室振興局北方領土対策課
電話 0153-23-6827



○日時:平成29年2月28日～3月11日
○場所:二・ホ・ロ 1階交流ホール

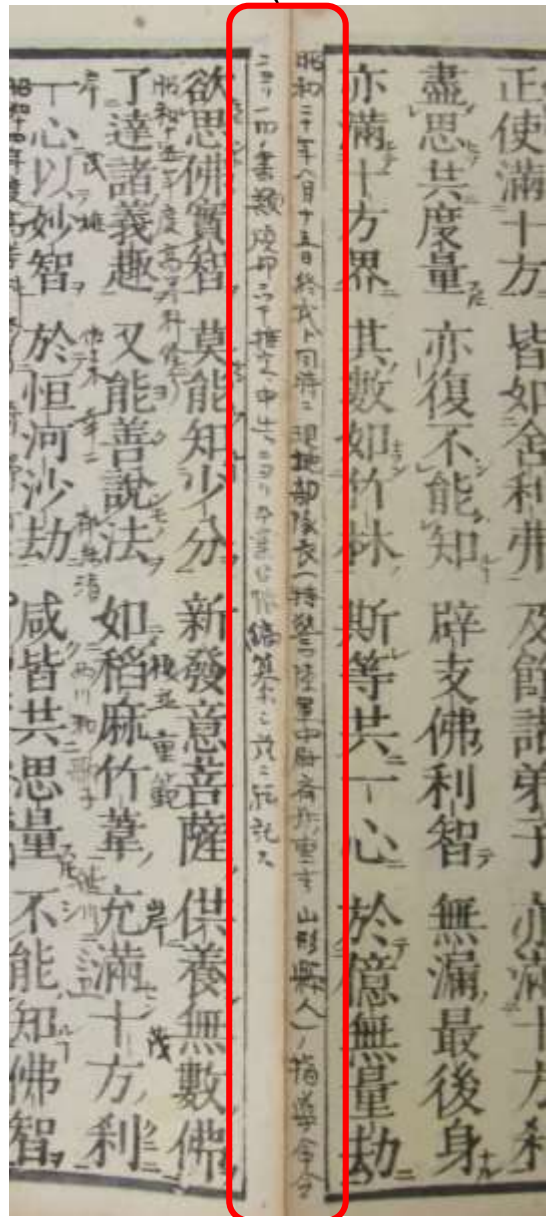


お父さんが大事にしていた経文



札幌市在住の青田稔さん(択捉島)

經文に隠された学籍簿



昭和二十年八月十五日終戦ト同時ニ現地部隊長ノ指導命
 令ニヨリ一切ノ書類焼却ニツキ推定申告ニヨリ卒業台帳編
 纂シ茲ニ転記ス